

平成 29 年 8 月 吉日

会 員 各 位

主催：(公社)東基連足立荒川労働基準協会支部
建災防東京支部 足立・荒川分会
後援：足立労働基準監督署

平成 29 年度 全国労働衛生週間説明会開催のご案内

平素より労働基準行政、とりわけ労働災害防止に格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年で 68 回目を迎える全国労働衛生週間は、「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」をスローガンとし、9 月 1 日から 30 日までを準備期間、10 月 1 日から 7 日までを本週間として展開されます。

我が国の労働者の健康を巡る問題を見ますと、労働衛生分野では、治療を受けながら仕事をしている方が労働人口の 3 人に 1 人と多数を占めているなど、治療と仕事の両立が大きな課題となっているほか、職場におけるメンタルヘルス不調や過重労働、化学物質を原因とする健康障害、熱中症予防、腰痛予防などが重要な課題となっています。

このような状況の中、労働者の健康を確保していくためには、経営トップや事業場トップが自らの責務について認識し、衛生管理者、産業医等の産業保健スタッフが中核となって、衛生委員会等の場において労働者の意見を反映させながら各対策を展開していくとともに、労働者自身も健康管理の活動に参加し、積極的に取り組むことが重要です。

つきましては、足立労働基準監督署の後援のもと、標記説明会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、担当者の出席方についてご配慮をお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成 29 年 9 月 6 日(水) 午前 9 時 45 分～12 時
- 2 場 所 足立区勤労福祉会館(綾瀬プルミエ) 2 階 第一ホール
東京都足立区綾瀬 1-34-7 (裏面参照)
- 3 内 容
(1) 全国労働衛生週間実施要綱等について 足立労働基準監督署 担当官
(2) 過重労働による健康障害防止対策等について 〃
(3) 特別講演「治療と職業生活の両立支援対策関連」
東京産業保健総合支援センター講師
- 4 参加費 無 料
- 5 申込み方法
① 裏面別紙「平成 29 年度全国労働衛生週間説明会 Fax 申込書兼参加票」により、(公社)東基連足立荒川労働基準協会支部あて、FAX (03-3881-7784) により **8 月 31 日(木)まで**にお申込みください。(申込書には必ず御社 Fax 番号をご記入下さい。)出席可能な場合は、整理番号を振出の上「参加票」として申込担当者あてに Fax 返信いたします。
② 参加者は、Fax 返信された参加票を当日持参の上、受付にご提出ください。

別紙

受付日		整理番号	
-----	--	------	--

平成29年度全国労働衛生週間説明会 Fax 申込書兼参加票

(参加者は、Fax 返信された参加票を当日持参し、受付にご提出下さい。)

平成29年9月6日(水) 9:45~12:00 開場 9:15~

会場 足立区勤労福祉会館(綾瀬プルミエ) 2階第一ホール

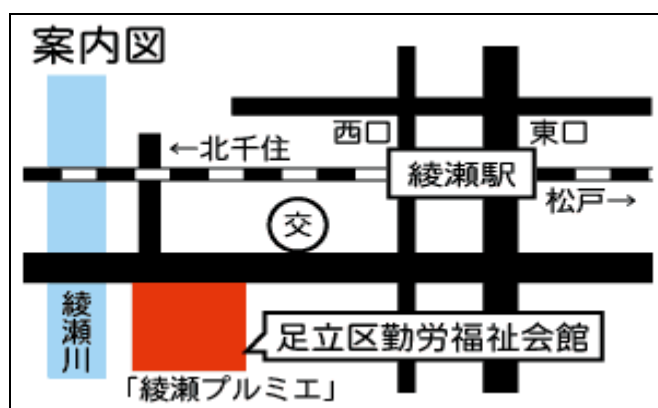
申込 Fax 送付先 (公社)東基連足立荒川労働基準協会支部 (Fax 03-3881-7784)

〒120-0026 東京都足立区千住旭町 12-3 TEL 03-3870-7780

事業場名	
所在地	所在地
連絡先	担当部署
	電話番号 ()
	FAX番号(出席者票の返信に使用しますので必ずご記入ください) ()
ご出席者の人数	名

注:参加名簿は、足立労働基準監督署に提出させていただきます。

*** 会場案内** 足立区勤労福祉会館(綾瀬プルミエ) 綾瀬駅から徒歩3分 (TEL03-3838-3581)



*** 労働衛生週間用品:**「労働衛生のしおり(29年度版)」、ポスター、のぼり等の購入希望については、お手数ですが、別途東基連足立荒川労働基準協会支部へ直接ご連絡下さい。

治療と職業生活の両立支援とは?

近年、治療技術のめざましい進歩や、働く人を取り巻く環境の変化により、病気になっても仕事を辞めずに働き続けることができるようになってきました。今後、職場においても労働力の高齢化が見込まれる中、病気を抱えた従業員が、治療を受けながら働く場面に直面することが増えると考えられます。従業員が安心して治療を受けながら働き続けるために、会社として準備できることは何でしょうか。